

2026 年度 総合型選抜（11 月募集）【課題型（プレゼンテーション）】

国際文化学部 グローバル歴史文化コース

1. プレゼンテーション課題

現代の社会（国内外を問いません）で生じている、歴史あるいは文化に関する問題をひとつ取り上げ、①その問題の背景・原因となっているものを調査・分析し、②その問題に対して現代の私たちがどのように対処すればよいかを示す、プレゼンテーションを行ってください。

プレゼンテーションでは、必ず、文献等の資料調査を含め、取り上げる問題について具体的で客観的な分析を行ってください。

2. 実施要領および諸注意

①要約シートおよびプレゼンテーション資料の作成について

1. 文献・各種データなどを適宜参照し典拠を示し、客観的な説明を心がけてください。あなたの主観や経験だけでなく、文献・各種データにもとづいた説明、つまり第三者が検討可能で、かつ具体的な説明を心がけてください。
2. ネット記事に言及することは妨げませんが、匿名の SNS でのポストなど根拠の不明瞭なものへの言及は控えてください。
3. 図表や画像などの視覚資料も適宜交えてください。
4. 定められた時間内で十分な説明ができるよう事前に練習してください。
5. 口頭試問における質問などを想定して、的確に返答できるよう準備してください。
6. プレゼンテーションの要約を指定書式（A4 片面 1 枚）に記載してください。また、作成した要約シート 2 部を他の出願書類とあわせて出願時に提出してください（指定書式は[こちら](#)からダウンロードしてください）。
7. プレゼンテーション資料は、Microsoft PowerPoint を使用して作成してください。

②当日の実施要領

1. プレゼンテーションの時間は 10 分間です。プレゼンテーション終了後、口頭試問を 10 分間行い、そのあと続けて面接を 10 分間行います（プレゼンテーション、口頭試問、面接で計 30 分です）。
2. プレゼンテーションでは、「要約シート」と、Microsoft PowerPoint の電子データを保存した USB メモリ、その電子データをプリントアウトしたもののみ持ち込みを認めます。それ以外のもの（読み上げ用の原稿やノート、PC・タブレット・スマートフォンなどの電子機器、その他）は一切持ち込みを認めません。
3. 「要約シート」と「電子データをプリントアウトしたもの」を試験当日、自分用に 1 部持参してください。
4. 試験日当日は試験員の指示に従って、PC に USB メモリを接続し、Microsoft PowerPoint のデータを開いてください。横浜会場においてはプロジェクターでスクリーンに画面を映し、全国会場においては画面共有して、プレゼンテーションが実施されます。なお、万が一電子データが開けなかった場合は、要約シートおよび電子データをプリントアウトしたものにもとづいて発表を行ってください。
5. プレゼンテーションは、原則として、指定された PC のそばに立った状態で行います。ただし、体調などに特別な事情がある場合には考慮しますので、試験開始時に試験員または試験補助員に申し出てください。

3. 評価の視点

プレゼンテーションと口頭試問においては、入学後に必要な総合的学力としての「知識・技能」「思考力、判断力、表現力」に加え、「主体的に多様な人々と協働できる態度」を評価します。具体的には、要約シート、プレゼンテーションおよび口頭試問の場でなされる説明について、以下の要素を評価します。

- ・受験生が行った文献等の資料調査についての説明から、「知識・技能」を評価します。
- ・受験生が、現代の社会で生じている、歴史あるいは文化に関する問題のうち、何をどのように分析したのかについての説明から、「思考力、判断力、表現力」を評価します。

- ・受験生が行った、取り上げた問題に対する対処についての説明から、「主体的に多様な人々と協働できる態度」を評価します。
- ・プレゼンテーション資料の視覚性、要約シートの要約としての妥当性から、「思考力、判断力、表現力」を評価します。
- ・プレゼンテーションにおける態度（目線、声の大きさ・速さなど）、発表時間の過不足から、「主体的に多様な人々と協働できる態度」を評価します。
- ・口頭試問での受け答えから、「思考力、判断力、表現力」を評価します。

以上

【指定書式の有無、作成方法】

指定書式の有無	☒ 有（ ダウンロードリンク ） ☐ 無（書式指定なし）
課題の成果物 作成方法	☒ ワードプロソフトのみ ☐ 手書きのみ ☐ どちらでも可

【出願時に提出するもの】

提出物の有無、提出方法	☒ 有（ 要約シート ） 用紙サイズ：A4 片面1枚 部数： 2 ※複数部提出の場合、コピーでの提出可否： 可 ☐ 無
-------------	--

【試験当日に持参するもの】

（要否欄：必：必ず持参するもの ○：持参して使用が可能なもの ×：使用が不可なもの —：該当なし）

内容	要否	詳細・その他備考
①課題に関する成果物	必	①出願時に提出した要約シート 自分用：1部 用紙サイズ：A4 ②Microsoft PowerPoint の電子ファイルを1ページあたり2スライドでプリントアウトしたもの 自分用：1部 用紙サイズ：A4
②USB メモリの持参	必	指定されたファイル形式の資料（電子ファイル）のみを入れたもの。 ファイル名は「KGU_26 課題」とすること。 ※USB メモリ（タイプA）の中は発表に使用するファイルを1つだけ保存すること。複数のファイルに分割したり、発表に不要なファイルを保存したりしないこと。

【その他】

プレゼンテーションの際、 パワーポイント発表者ツールの使用可否 （発表でパワーポイントを使用する場合のみ）	使用不可
プレゼンテーション実施にあたり 大学側が準備するもの	プロジェクター・スクリーン・PC

※大学で用意するPCのOSはWindows10、ソフトはoffice2019が使用可能です。

※「出願時に提出したものと同一ものを試験当日に持参すること」となっている場合、出願後に、作成した資料内容の変更は行わないでください。

※準備する資料の形式、条件等の詳細は「2. 実施要領および諸注意」も参照してください。

※課題の中で許可されているもの以外は、試験時間中に使用することはできません。